

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 災害・火災現場等におけるドローン活用能力向上事業

自治体名

鳥取県米子市

消防団名

米子市消防団

1 事業の目的

災害発生時における迅速かつ効率的な状況確認、安全確保、地域住民に対する災害情報伝達等、災害の対応能力の向上を図ることを目的とする。

2 事業内容

ドローンを配備し、消防団員に資格取得をさせ、資格を取得した団員を中心として、ドローンの高度な操作技術及び点検や航空法等の法令についての知識も習得し、災害等の緊急事態における災害対応能力向上を図る。

3 事業成果

激甚化、頻発化している豪雨災害に備えて、災害発生時の被災状況の把握のため、ドローン操作の民間資格（無人航空機技能講習修了証〈基本・目視外〉）を取得し、資格取得者へ取扱い訓練等や、現場を想定した訓練を行った事により、消防団員の操作技術の高度化を図り、災害現場での活動力の向上へと繋げた。操縦者の増員を望む声も聞かれ、消防団員の意識向上につながった。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1回	1回	
参加者	人数	5人	5人	
検討会・打合せ	回数	5回	5回	

5 その他参考情報

bousai@city.yonago.lg.jp

